



金子 裕美 議員



動画配信中

ひきこもり支援の充実を！

問 ひきこもりに社会の目が向きつつあるが、相談できること、支援策があることなどの周知が進んでいないと感じている。ひきこもり支援に目がとまるよう広報はできないのか。

健康福祉部長 現在、ひきこもりの相談先としてポラリスとちぎ（栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター）の情報を市のホームページに掲載している。今後は広報あしかがみ等にも情報を掲載し、市民への周知が十分に図れるよう努めたい。

◆福祉の総合相談窓口の創設

問 近年、複合的な問題を抱えた福祉の相談がふえている。そうした相談にワンストップで対応できる福祉の総合相談窓口を創設してはどうか。

健康福祉部長 本市では、育児や介護、障害、生活困窮など、それぞれの部署で専門職が相談を受け、必要に応じて関係各課と連携を密にしながら問題の解決を図っている。福祉の総合相談窓口については、今後の国の動向や近隣市の状況を見極めながら研究していきたい。



末吉 利啓 議員



動画配信中

「商業施設への期日前投票所設置」で投票率低下に歯どめを！

問 商業施設への期日前投票所設置は投票率向上に有効である。有権者の投票機会の確保や、ここまで低下した投票率の向上のために、今こそ本市も大きな一歩を踏み出すべきではないか。

行政委員会事務局長 商業施設への期日前投票所の設置については選挙管理委員会としても優先的な課題と捉えており、期日前投票所の再編と合わせて総合的に検討していきたい。

◆遊休資産の活用

問 競馬場跡地の有効活用を考える上で、過日行われた利根川水系連合・総合水防演習の跡地を併せると、約23ヘクタールの広大なエリアとなる。双方を総合的に捉えることで活用の可能性が広がるかと考えるが、総合水防演習跡地の今後の活用方針を聞きたい。

都市建設部長 総合水防演習跡地は競馬場跡地に隣接した広大な用地であることから、河川管理者である渡良瀬川河川事務所と協議を行いながら、有効活用について調査研究を進めていきたい。



西田 智男 議員



動画配信中

災害に強いまちづくりについて問う！

問 ことし5月、本市で40年ぶりに開催された第68回利根川水系連合・総合水防演習は市民の防災意識高揚につながった。この成果を災害に強いまちづくりにつなげるべきと考えるがどうか。

市長 演習で得た貴重な経験を踏まえ、今後とも地域を守る水防団の士気の高揚と水防技術の向上に努めるとともに、地区合同防災訓練や防災講話等で市民の防災意識向上をさらに図り、災害に強い安全・安心なまちづくりにつなげていく。

◆中橋の架けかえ

問 国・県・市で構成する中橋整備検討委員会を架けかえについて調査・研究を進め、ことし3月には地元説明会を開催したとのことであるが、早期事業化に向けた今後の取り組みを聞きたい。

市長 近年、記録的な大雨に伴う災害が激甚化し、地元の皆様の防災意識もより高まっている。このような時機を逃すことなく国・県と連携を図り、早期の事業化を目指すとともに、本市としてもさまざまな課題の解決に向け、しっかりと役割を果たしていく。